

AGENDA

淡路夢舞台国際会議場ニューズレター

2006

秋号

VOL.26

平成18年10月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県淡路市夢舞台1番地
電話 (0799) 74-1020
FAX (0799) 74-1021
<http://www.yumebutai.org>
otoiawase@yumebutai.org

学術の秋

色づく木々、秋の花々に
囲まれた好環境、
夢舞台国際会議場で会議を

芸術の秋

伝統芸能「淡路人形浄瑠璃」
を夢舞台国際会議場で

味覚の秋

山の幸、海の幸
多彩な秋の味覚を淡路島で

稲刈りて

小草に秋の

日の当る

莚村

写真上——仲秋の田園（淡路市）

写真下——天日干しの稲（洲本市）

撮影 松林 真弘



開催に寄せて

神戸大学CDAMS「グローバル市場とローファームの変容」に関する国際法律家国際会議

9-11 Nov. 2006

グローバルなビジネスの展開を支援するため、アジア諸法域のビジネス法務を提供する法律事務所は、急激な変化を余儀なくされている。具体的には、法律事務所間の合併、事務所間の国際ネットワークの形成、法律業務の国際アウトソーシングといった現象の出現である。

本国際会議では、こうした変化を危機ではなく好機と捉える。そうした視点から、法律家がグローバル化社会におけるビジネス促進者として担う責務を把握し、そうした役割を果たす上で必要とされる法律業務の新たな枠組みを解明し、近未来の法律家像とその養成方法について提言するための、わが国初の本格的な試みである。

第1日目は、アジアの諸法域の法律事務所のシニアパートナーを中心とした報告メンバーにより、今後の国際的な協力ネットワークの立ち上げについて議論をおこなう。第2日目は、グローバルなビジネス法務に対応するためにアジアの法律事務所が迫られている変化をテーマとし、その根底にある問題点と対応策とを検討する。第3日目は、これから日本とアジア諸法域の法律家たちが協力して進めていくべきビジネス法務の一つの中心領域となると考えられる「日本の中小企業の海外進出」をサポートするために法律家たちが果たすべき任務とその具体的方法について、より各論的な検討を行う。

日本の法律業務の未来をグローバル化との関係において正確に位置付け、特にアジア諸国間の法律実務における国際的な協力関係構築の可能性を見つけ出したい。



神戸大学法学研究科教授

齋藤 彰

2006年10月～2007年3月開催予定の主な会議一覧

会議名	主なお問い合わせ先
10月 第5回バルク金属ガラス国際会議 (BMG V) 天然物化学研究会 (仮称) 平成18年度第2回商工会青年部幹部講習会 第12回こころづくり絵画教室in淡路夢舞台 The 9th International TBOC Workshop Gralama Workshop 2006 特定領域「イオン液体の科学」第1班班会議 平成18年度奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科中間報告審査会	京都大学大学院工学研究科材料工学専攻 名古屋大学理学研究科物質物理学 兵庫県商工会連合会 こころづくり絵画教室in淡路夢舞台実行委員会 (株)リコー研究開発本部研究開発企画室 大阪大学大学院理学研究科 京都大学国際融合創造センター 奈良先端科学技術大学院大学物質創成研究科
11月 第3回日韓肝シンポジウム (JKLS) / 第2回国際淡路肝疾患シンポジウム 情報セキュリティ県民セミナー インターネット安全教室 神戸大学CDAMS「グローバル市場とローファームの変容」に関する国際法律家国際会議 第6回超高速光エレクトロニクス研究会 第81回近畿ブロック知事会議 独立行政法人科学技術振興機構 さきがけ研究「構造機能と計測分析」 ITあわじ会議 淡路花博記念事業協会設立5周年記念フォーラム 兵庫県食品衛生責任者養成講習会 組換えワークショップ (仮称)	神戸朝日病院 財団法人ひょうご情報教育機構 神戸大学法学研究科 神戸大学工学部電気電子工学部 兵庫県 独立行政法人科学技術振興機構 兵庫県 財団法人淡路花博記念事業協会 社団法人兵庫県食品衛生協会 大阪大学蛋白質研究所
12月 21世紀COEプログラム「新産業創造指向インターナノサイエンス」第5回国際シンポジウム NEPTIS-15 第7回最適化シンポジウム 大元戦第四戦 特定領域研究「スーパーグリーン物質で実現する新しい量子相の物理」研究成果報告会	大阪大学産業科学研究所 大阪府立大学大学院工学研究科 社団法人日本機械学会 神戸新聞社 京都大学大学院理学研究科
1月 International Symposium Function Organization of the Nucleus (ISFON2007) 水晶体研究会 国際21世紀COE自然共生化学会議 第6回DM・Educator勉強会～夢舞台meeting～	独立行政法人情報通信研究機構 京都大学原子炉実験所 大阪大学大学院化学系21世紀COEプログラム 大阪糖尿病協会顧問医会
2月 防災委員会	北東アジア地域連合
3月 CREST「光電場のナノ空間構造による新機能デバイス」チームシンポジウム 「魅力ある大学院教育」イニシアティブ採択事業「歯科専門医教育の指導者養成プログラム」FD講演会・ワークショップ 第2回 TOSS W木村塾 in 淡路 Bay Area Gut Club	大阪府立大学大学院工学研究科 電子物理工学分野 徳島大学大学院口腔科学教育部「魅力ある大学院教育」イニシアティブ推進室 TOSS淡路キッズ 関西医科大学

※上記は都合によりキャンセル・変更される場合があります。

大阪大学産業科学研究所 21世紀COEプログラム「新産業創造指向インターナノサイエンス」第5回国際シンポジウム

8-9 Dec. 2006



大阪大学産業科学研究所所長

川合 知二



大阪大学産業科学研究所教授

真嶋 哲朗

本21世紀COEプログラムは、2002年4月より、大阪大学産業科学研究所(産研)と工学研究科原子力工学科(現環境・エネルギー工学専攻)の一部が共同して、行ってきました。本プログラムにおいては、21世紀の科学技術で世界をリードするために、異分野交流を通して新しい学問領域と産業を創造することを目標としています。産研は所内の材料、情報、生体分野で世界的レベルの研究成果を上げている各研究分野の積極的な異分野交流のみでなく、工学研究科原子力工学専攻と密に協力し異分野交流を図り、ナノテクノロジーを駆使しナノマテリアル、ITナノテクノロジー、ナノバイオ、エネルギー・環境工学、情報科学を融合した創造性高きインターナノサイエンスによる新産業創造を目指して研究を行ってきました。加えて、世界最先端の研究を通して創造性のある若手研究者の育成や学生の教育を実施し、国内の企業研究所に産研ブランチャを展開し、海外にもブランチャ設置を行ってきました。また、本研究所にも国内外の企業や研究所の指導的研究者を研究職員として招き、他大学に類例を見ない、産業界と密接に連携した国際的な産業応用指向基盤研究拠点の形成を進めてきました。本プログラムは本年度で5年計画の最終年となり、その締めくくりとして国内外から著名な研究者を招いて、国際シンポジウムを本会議場にて開催します。

淡路島の伝統芸能・舞台芸術

淡路人形浄瑠璃

淡路島の貴重な文化財・伝統芸能であり、観光客を楽しませている淡路人形浄瑠璃。三味線の重厚な伴奏にのった情感あふれる太夫の語りと、三人の人形遣いが操る人形の絶妙な動きが、哀歓の人間模様を生き生きと描く舞台芸術です。



淡路人形芝居は、今から約500年余り前の室町時代の末、兵庫県、西宮の戎神社に仕えていた百太夫という傀儡師が、現在の淡路島、南あわじ市で人形の操り方を伝えたのがそもそもの始まりと伝えられています。その後、江戸時代の初めに、引田源之丞が、語り部である浄瑠璃、三味線と人形芝居を結びつけ、淡路人形浄瑠璃が誕生しました。18世紀初めの最盛期、島内には40以上の人形座、900人もの人形遣いが存在し、日本全国を巡業して人々を楽しませていました。全国各地に今もなお残る人形浄瑠璃の多くは淡路の人々が伝え

開催を終えて

特定領域研究「運命と挙動を支配する細胞外環境のダイナミズム」平成18年度班会議

11-12 Jul. 2006



総括班集会担当
大阪大学蛋白質研究所教授

高木 淳一

平成17年度発足の本領域にとって初めての公募班員を含めた全体会議を、計画班員11名、公募班員42名にそれぞれの随行者も加えたほぼ100人の参加のもとに、平成18年7月11日～12日に開催した。本特定領域研究では、高次生命現象における細胞の運命と挙動を支配する生理的細胞外環境に焦点を絞り、その構成成分であるシグナル分子、マトリックス分子(ECM)、プロテアーゼを含むそれらの修飾分子、そして細胞外環境を構成する細胞(ニッチ細胞を含む)に関する研究を、生化学、分子生物学、細胞生物学、組織学、構造生物学、発生工学など、これまではあまり交流の無かった異分野の研究者を結集して取り組んでいる。それ故に互いの成果発表では自分の得意分野とは異なるsubjectに取り囲まれ、聞く方も話す方も緊張を強いられるミーティングとなったが、参加者からの会議後のアンケートではまさにその点を楽しみ、特定領域ならではの醍醐味を味わったと言う感想を多くいただいた。会議場の設備とロケーションにも満足の声が多く寄せられ、会議場やホテルのスタッフの方々に厚く御礼申し上げたい。



はの醍醐味を味わったと言う感想を多くいただいた。会議場の設備とロケーションにも満足の声が多く寄せられ、会議場やホテルのスタッフの方々に厚く御礼申し上げたい。

たものです。また、世界遺産に認定された文楽の創始者である植村文楽軒は淡路島の出身で、青年期には淡路人形の一座と共に各地を巡業していたそうです。

明治時代になり、新しい芸能に押され淡路人形浄瑠璃は衰退しましたが、伝統を守ろうとする人々の力で「淡路人形座」が生まれ、現在は淡路島の南端にある淡路人形浄瑠璃館にて定時公演を行っています。また、世界28カ国での海外公演、国内各地への出張公演、高校、中学校の部活動で後継者団体の指導を行うなど、幅広く伝統文化の素晴らしさを伝え守ろうとしています。

1976年、淡路人形浄瑠璃は国指定の重要無形民俗文化財となり、1998年には三味線師匠の鶴澤友路師が人間国宝に認定されました。

淡路夢舞台国際会議場でも、淡路人形座による出張公演、地元中学、高校の郷土部による公演を鑑賞することができ、国際会議、学会などのエキスカージョンとして好評をいただいております。



地元高校郷土部による公演
(国際会議場地下1階ロビーにて)



国際会議のエキスカージョンで
海外からの参加者が人形遣いを体験



淡路人形座による公演
(国際会議場メインホールにて)

第9回四肢の発生と再生に関する国際会議(9th ICLDR)

24-28 Jul. 2006



組織委員会委員長
徳島大学大学院
ソリオテクノサイエンス
研究部教授

野地 澄晴

「手や足がどのように形成され、再生するのか」を研究している研究者のグループが、2年毎に持ち回りで国際会議を開催している。これまでは、ヨーロッパと米国で交互に行われてきたが、今回は日本で初めて開催された。全参加者数は10ヶ国から79名で、半数は海外からの参加者だった。予算の関係で招待した研究者は一人だけで、他の参加者は自費で来ていただいた。この会議は、長年出席してきた研究者も多く、この国際会議から多くの研究者が育ってきている。私も育てていただいた研究者の一人である。この会議には基盤になる学会もなく、総て自前で調達しなくてはならないので、資金集めに苦労した。その結果、今回は3つの財団、多くの企業からご支援をいただき、会議を運営できた。この場をお借りしてお礼を申し上げたい。参加者から、会議の内容、会議場やホテルについて高い評価をいただいた。これも会議場、ホテルの方々のお



かげであると、感謝している。次回はスペインで2008年に、その次は2010年に米国で開催されることが決定したので、会議はこれからも継続することになった。スペインでは、私は学間に集中したいと思っている。

2006年7月～9月に開催された主な会議



第7回アジア太平洋フォーラム・淡路会議(8月)



7th JSAWI (9月)



若手医師のための腎セミナー(9月)



第36回日本皮膚アレルギー学会総会
第31回日本接触皮膚炎学会総会合同
学術大会(7月)



Meeting of IUPAC Division IV,
Crop Protection Chemistry(8月)



The 6th Awaji International Forum
on Infection and Immunity (9月)



特定領域研究「性分化機構の解明」
領域会議(9月)



第8回日本RNA学会年会(7月)



第3回アジア災害看護フォーラム(8月)



第9回癌と骨病変研究会(9月)



第6回国際新生児スクリーニング学会(9月)

世界から、日本から、快適アクセス

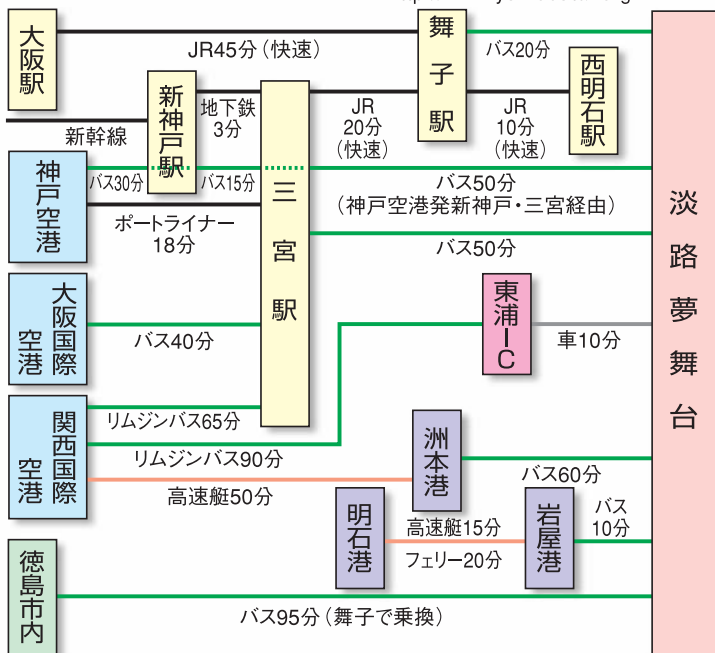
明石海峡大橋を経由し、車で大阪から60分、神戸から30分
(淡路I.C.、東浦I.C.から車で5分)

交通アクセス



公共交通機関

▶ 運賃、時刻表等、詳細はHPをご覧ください。
<http://www.yumebutai.org>



第16回

国際ミーティング・エキスポに出展



淡路夢舞台国際会議場は、9月22日～23日に開催された「第16回国際ミーティング・エキスポ(IME2006)」に出展しました。IMEは日本で唯一のコンベンション・トレードショー。これまで東京国際フォーラムにて開催されていましたが、今年は会場を変え、東京ビッグサイトにて、政府が主体となり様々な政策を展開している「ビジット・ジャパン・キャンペーン」の一環である「Yokoso! Japantラベルマート」と同時開催されました。また、IME2006の隣接会場で「世界旅行博2006」が開催されていたこともあり、例年以上に盛況なムードに包まれました。そんな中で、夢舞台国際会議場ブースは、淡路島の伝統と歴史の象徴である淡路人形浄瑠璃、国生み神話をモチーフにした装飾で淡路島の魅力を来場者に印象付け、自然美あふれる環境と充実した会議・宿泊施設での「リゾート&コンファレンス」を大いにアピールしました。



ご利用料金(税込)

会議室名称	面積 (㎡)	利用料金(円)		
		9時～12時	13時～17時	9時～17時
メインホール	580	90,000	120,000	209,000
イベントホール	481	75,000	100,000	174,000
アンフィシアター	275	45,000	60,000	105,000
レセプションホール	A	127	22,000	30,000
	B	258	44,000	58,000
会議室	311	179	15,000	20,000
	301	173	15,000	20,000
	405	91	8,000	11,000
茶室	A	90	18,000	24,000
	B	10	3,000	5,000
合計(全館利用)		407,000	539,000	927,000

※他に会議室・討議室・控室等18室を4,000円(9～17時)からご用意しております。

ご利用にお得な制度

(財)兵庫県国際交流協会の国際会議開催助成金
(財)中内カコンベンション振興財団の助成金
「ウェスティンホテル淡路」ご利用時のコンファレンスレート
詳しくはお問い合わせ下さい。
淡路夢舞台国際会議場 TEL:0799-74-1020

ワイヤレスマウスの貸し出しを始めました

学会などで主流となりつつあるリモートプレゼンテーションシステム。淡路夢舞台国際会議場では、このリモートプレゼンテーションシステムを、よりシンプルに、ワイヤレスマウスを使うことによって行うシステムをご用意しました。

スムーズ プレゼンテーションで使用するPCは操作席のスイッチャーに接続し、演台上には置きません。演者交替時に演台上でのPC交換、繋ぎ換えの必要がなく、スムーズな進行を可能にします。

シンプル 演者交替時に行う作業は、操作席でのスイッチャー切り替えと演台上のワイヤレスマウス交換のみでとてもシンプル。

利用料金

ワイヤレスマウス4台セット 2,100円/日

スイッチャー1台 1,050円/日

演台用液晶モニター1台 1,050円/日

(プロジェクター、スクリーン、技術オペレーター料金別途)

ご利用イメージなど、詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.yumebutai.org/setubi/setubi.html>



あ と が き 秋の花といえばコスモス。10月～11月にかけて、「花の島」淡路島内各地にある花スポットで見頃を迎えます。淡路夢舞台に隣接する国営明石海峡公園でも、広大な土地いっぱいに咲くコスモスが、秋風にそよよと揺れる様子を楽しむことができます。さて、豊かな自然に恵まれた淡路島では「五感」で四季を楽しむことができますが、私流、夢舞台での季節の楽しみ方は、展望テラスにあるおみやげショップ&カフェ「TOM'S STUDIO」で季節ごとに味が変わるソフトクリーム。ラベンダー、スイカ、白桃、巨峰、マロン…。たっぷりのクリームにサクサクのワッフルコーン。甘党にはたまらない、お薦めの一品です。皆様もぜひどうぞ…。(為後)

